

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成22年2月4日 (2010.2.4)

【公開番号】特開2008-154699(P2008-154699A)

【公開日】平成20年7月10日 (2008.7.10)

【年通号数】公開・登録公報2008-027

【出願番号】特願2006-345212(P2006-345212)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】平成21年12月10日 (2009.12.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 制御基板を収容した第 1 基板ボックスと、第 2 制御基板を収容した第 2 基板ボックスとを備え、

各種電子部品が実装された前記第 1 制御基板の実装面と相対向する前記第 1 基板ボックスの表壁部外側に前記第 2 基板ボックスが載置される遊技機において、

前記第 1 基板ボックスにおいて、空気流を発生させる送風手段を前記第 1 制御基板の実装面に相対向して配置し、

前記第 2 基板ボックスにおいて、前記送風手段と外部とを通気させる通気手段を設けたことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記通気手段は、前記第 2 基板ボックスに貫通形成された通気用筒部であることを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記通気用筒部は、一方が、取付側となる前記第 2 基板ボックスの裏壁部に開口し、他方が、前記裏壁部と相対向する前記第 2 基板ボックスの表壁部に開口していることを特徴とする請求項 2 に記載の遊技機。

【請求項 4】

前記通気用筒部は、前記第 2 制御基板を貫通して形成されていることを特徴とする請求項 3 に記載の遊技機。